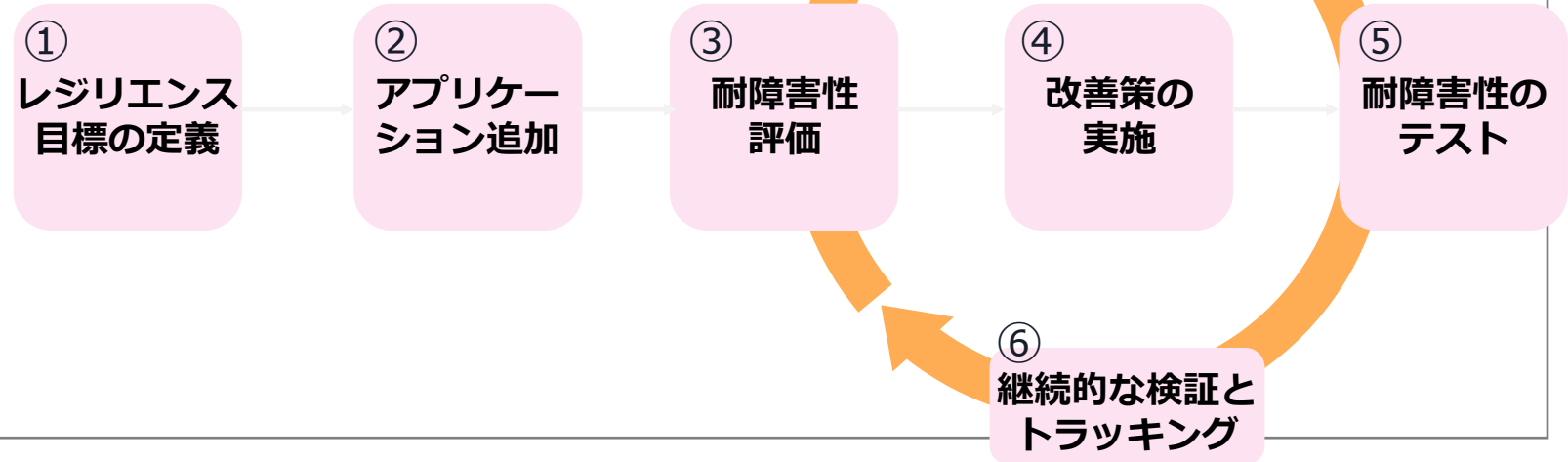


AWS Resilience Hub



AWS 上のアプリケーションの回復力の定義・検証・追跡を一元化したサービス

1. RTO/RPOを定義
2. アカウント内のアプリ検出
3. 耐障害性の評価レポート生成
4. 評価を元に改善案の提示
5. テスト例の提示と実行
6. 耐障害性スコアリング



- アプリ構成を検出し、事前に定義したRTO/RPOを満たしているか評価
- 評価結果を元に改善案をレコメンデーションし、テスト例を生成
- CI/CD パイプラインに組み込むことで継続検証の自動化も可能
- 推奨事項に対する達成度をスコアリング

料金*

- 6ヶ月間/3アプリまで無料
 - 以降1アプリにつき15ドル/月
- リージョン
- 東京、他



補足説明



①レジリエンス目標の定義 中断タイプ別のRTO/RPOを定義

顧客のアプリケーションの RTO と RPO 情報

オペレーターのエラー、不正なリリース、またはソフトウェアのバグが原因で発生したインシデント。例えば、不正なコードデプロイによって API が失敗したり、不正な移行スクリプトによってテーブルが破損したり、S3 バケットなどのアプリケーションの必須の AppComponent が削除されたりした場合などです。

RTO	RPO
<input type="text" value="0"/> 秒	<input type="text" value="0"/> 秒

②アプリケーションの検出対象

- リソースコレクション
 - AWS CloudFormation stacks
 - AWS Resource Groups
 - AWS Service Catalog AppRegistry
 - Terraform state ファイル
- Amazon EKS クラスター

④⑤レコメンデーション/テスト

耐障害性に関するレコメンデーション および オペレーションに関するレコメンデーションを提示
AWS Fault Injection Service と統合し、Resilience Hub ダッシュボードから実験開始と結果確認が可能

⑥耐障害性スコア

推奨事項にどれだけ厳密に従っているかを反映したスコア

③耐障害性評価

顧客のアプリケーションの RTO と RPO 情報

▼ アプリケーション ⚠ 5 件のポリシー違反

ターゲット RTO ワークロード

1h

推定ワークロード RTO

回復不能

ターゲット RPO ワークロード

15m

すべての結果: 6

アプリケーションコンプライアンスドリフト: 0

AppComponent	推定ワークロード RTO	RTO ドリフト
StorageAppComponent-S3Bucket-CanaryBucket	⚠ 1h 12m	Amazon S3 bucket with versioning identified. The estimated workload RTO represent the time required to obtain the objects to restore and the time required to restore objects using an Amazon S3 Batch Operation job. Note: If all object versions are deleted (e.g. physical deletion), you cannot restore it from your Amazon S3 bucket. To protect the object versions from physical deletion, define an Amazon S3 Object Lock for your Amazon S3 bucket and apply it on the existing objects.
ComputeAppComponent-AutoScalingGroup-AutoScalingGroup	🟢 5m	
NetworkingAppComponent-NatGateway-NATGateway1	🟢 ゼロに近	
NetworkingAppComponent-ELB-ALB	🟢 20m	
StorageAppComponent-S3Bucket-Bucket	⚠ 回復不能	
DatabaseAppComponent-RDSInstance-DBInstance	⚠ 回復不能	

クラウドインフラストラクチャの RTO と RPO 情報

S3バケット内のオブジェクトを失った際に復旧に要する時間が RTO違反となる可能性がある



AWS Resilience Hub とは

AWS 上のアプリケーションの回復力の定義・検証・追跡を一元化したサービス

評価

- Well-Architected Framework に基づく耐障害性の評価
- 手動 or 日次実行API を活用した CI/CD パイプラインからの実行も可能
- 推定 RTO/RPO を算出違反時は通知

オペレーションに関する レコメンデーション

- 耐障害性を高めるための推奨設定とテンプレートを作成
 - ✓ アラーム
 - ✓ 標準作業手順 (SOP)
 - ✓ フォールトインジェクション実験

耐障害性に関する レコメンデーション

- RTO/RPO を満たすために推奨される変更を複数提示
- 変更時のコスト影響も推定

